



# 2014年度 決算説明会

2015年 5月 21日

日本軽金属ホールディングス株式会社

## 目次

1. 2014年度 連結決算の概要
2. 中期経営計画の進捗
3. 2015年度 連結業績予想

## 目次

1. 2014年度 連結決算の概要
2. 中期経営計画の進捗
3. 2015年度 連結業績予想

## 2014年度決算 — 前期比



(億円)

	2014年度 実績	2013年度 実績	増減
売上高	4,315	4,028	+287 (+7.1%)
営業利益	193	126	+67 (+53.0%)
経常利益	206	127	+79 (+61.8%)
当期純利益	96	51	+45 (+88.1%)
有利子負債	1,890	1,987	△97
ネットDEレシオ	1.3倍	1.4倍	△0.1p

## セグメント情報 — 前期比



(億円)

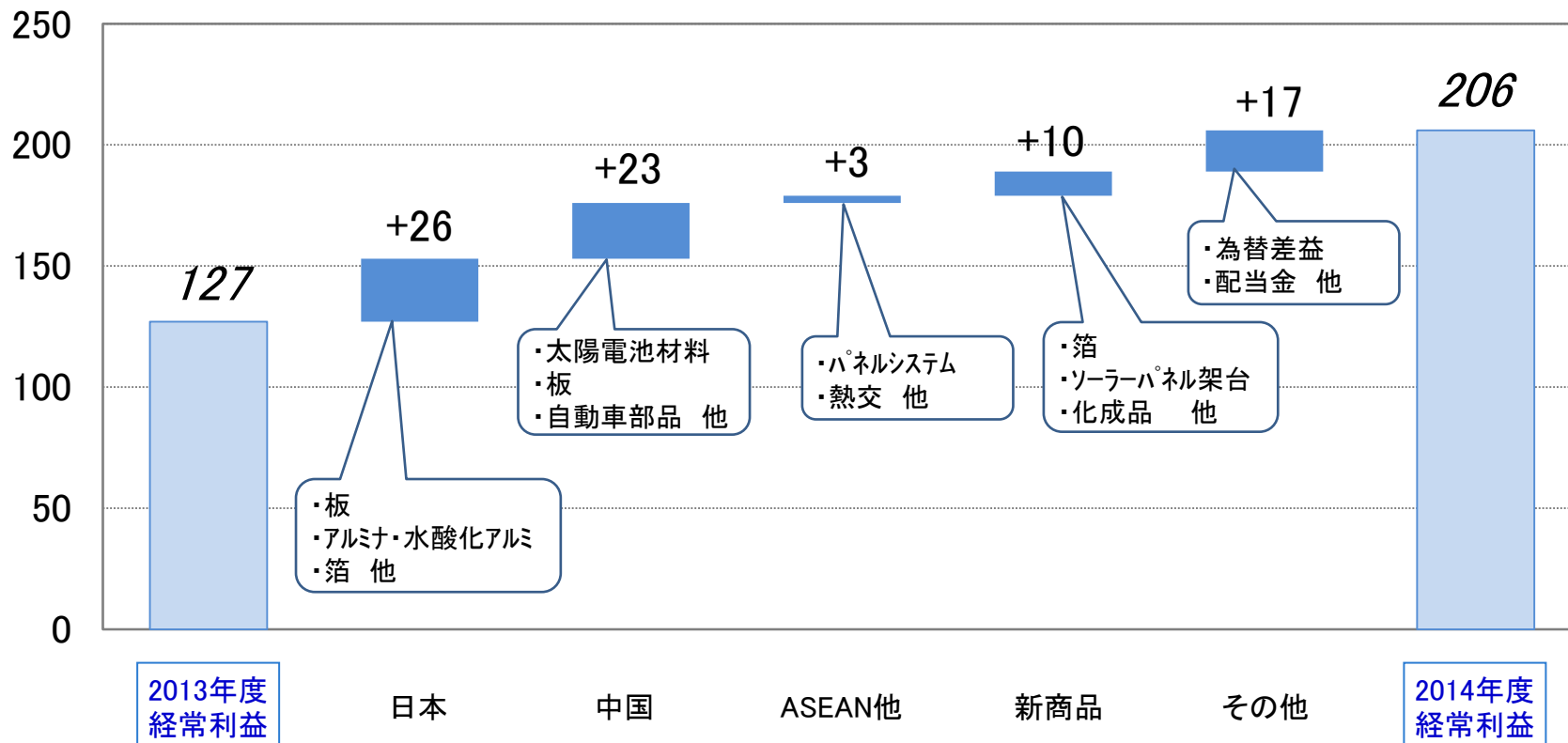
	売上高			営業利益		
	2014年度 実績	2013年度 実績	増減	2014年度 実績	2013年度 実績	増減
アルミナ・化成品、 地 金	1,144	1,055	+89 (+8.4%)	61	29	+32 (+108.1%)
板、押出製品	828	713	+115 (+16.2%)	42	27	+15 (+58.5%)
加工製品、 関連事業	1,381	1,322	+59 (+4.4%)	77	72	+5 (+6.6%)
箔、粉末製品	962	938	+24 (+2.6%)	42	29	+13 (+44.8%)
管理・共通	—	—	—	△29	△31	+2
合 計	4,315	4,028	+287 (+7.1%)	193	126	+67 (+53.0%)

# 経常利益変化要因 - 前期比



2013年度 +127億円 ⇒ 2014年度 +206億円 79億円増加

(億円)



## 主要会社の業績 — 前期比



(億円)

	2014年度 実績			2013年度 実績		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
日本軽金属 (単体)	1,346	11	40	1,236	△36	△13
東洋アルミニウム (連結)	968	41	43	943	28	27
日軽エムシーアルミ (連結)	604	14	11	533	15	12
日本フルハーフ (連結)	567	22	21	533	25	25
日軽金アクト	389	21	23	350	15	16

- 利益配分に関する基本方針(現・F13～F15 中期経営計画)
  - 財務体質と経営基盤の強化を図りつつ、  
中長期的な視点から連結業績等を総合的に勘案
  - 極力早い時期に、1株当たり5円の配当へと引き上げていく

- 1株当たり配当金の推移

2013年3月期(実績)	3円
--------------	----

2014年3月期(実績)	4円
--------------	----

2015年3月期(予定)	5円
--------------	----



## 目次

1. 2014年度 連結決算の概要
- 2. 中期経営計画の進捗**
3. 2015年度 連結業績予想



持株会社体制のもとでグループ連携を強化し、  
連結収益の最大化を図る。

## <基本方針>

### 1. 地域別×分野別戦略による事業展開

⇒資源投入する分野を地域と市場のマトリクスから選別。収益最大化を図る

### 2. 新商品・新ビジネスによる成長ドライバー創出

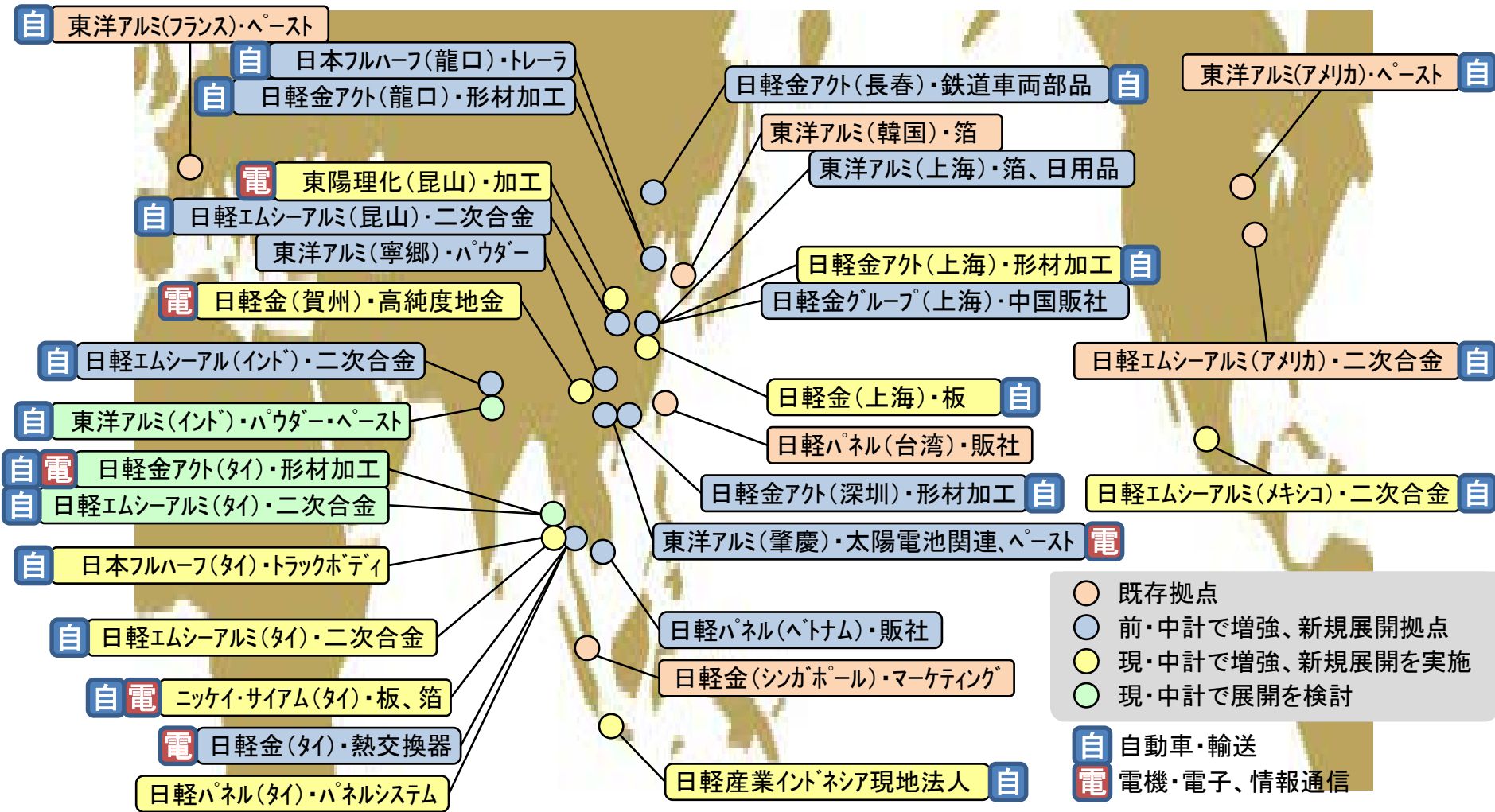
⇒顧客視点に立ったグループ連携による開発活動で高付加価値商品創出

### 3. 企業体質強化

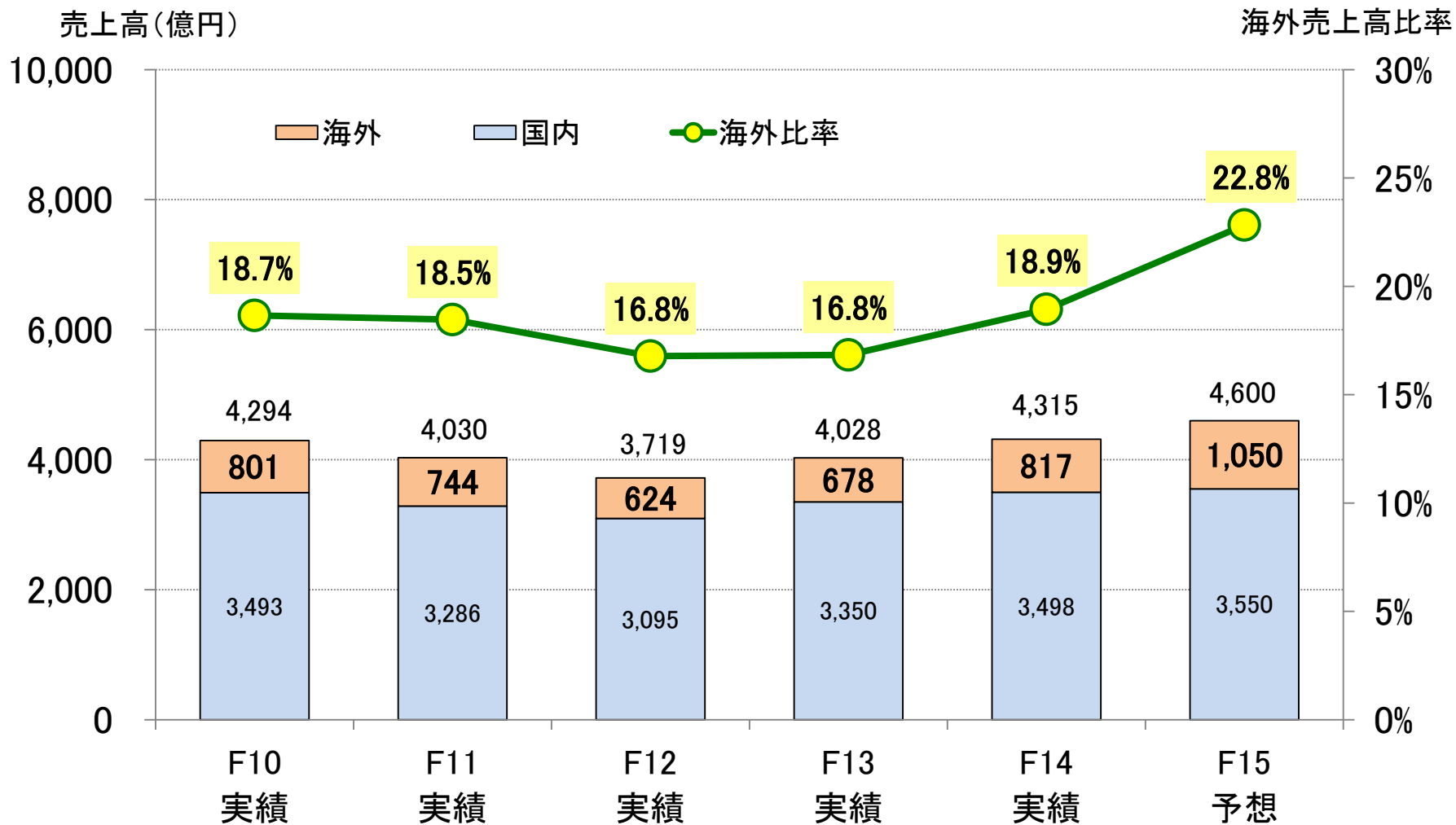
⇒課題事業収益の早期回復とグループ人財の育成と有効活用

# 方針1. 地域別 × 分野別戦略による事業展開

## 海外展開



# 海外売上高比率

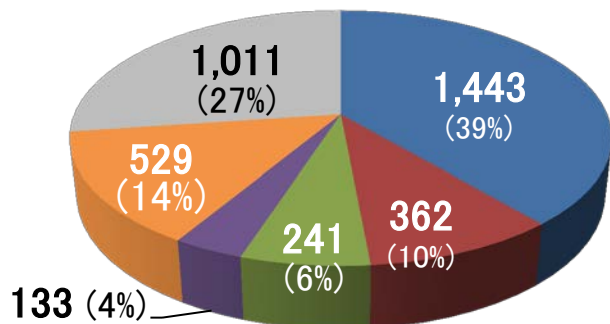


# 分野別売上高予想

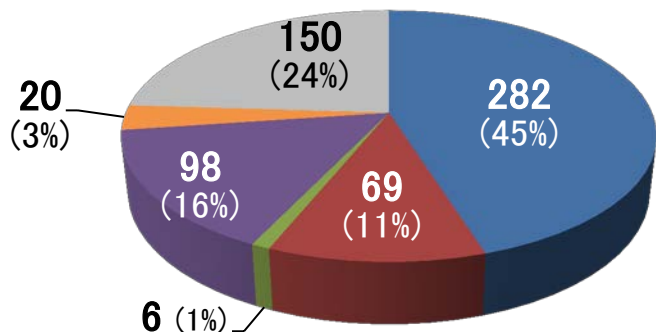


## <2012年度>

連結売上高（国内+海外） 3,719億円



海外売上高 624億円



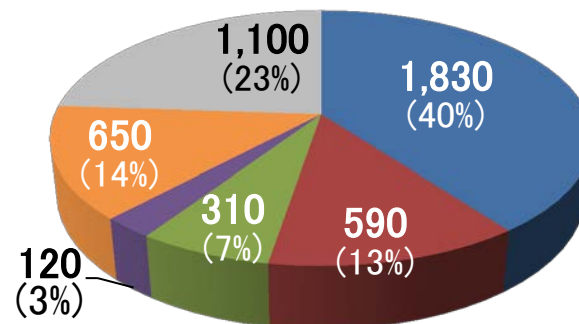
■ 自動車、輸送  
■ 環境・安全・エネルギー

■ 電機・電子、情報通信  
■ 食品・健康・日用品

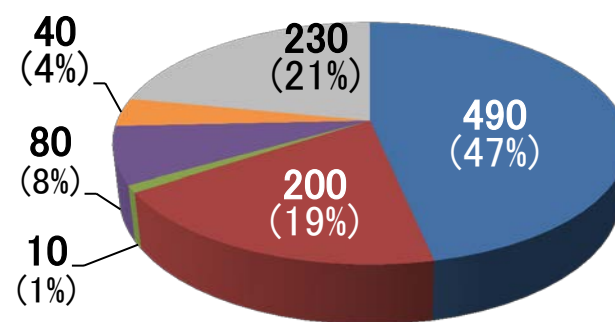
■ 建材、景観  
■ その他

## <2015年度>

連結売上高（国内+海外） 4,600億円



海外売上高 1,050億円

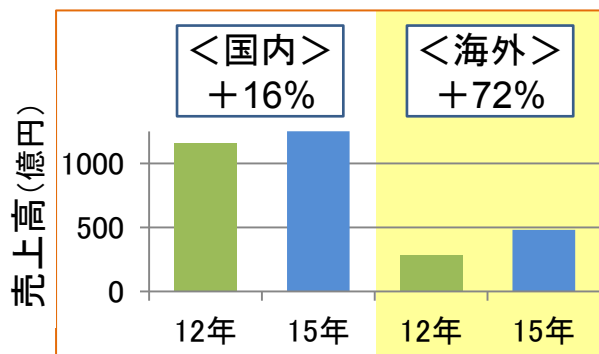


# 方針1. 地域別 × 分野別戦略による事業展開

## 自動車・輸送分野



エリア	部門・会社	基本戦略・事業内容
国内	メタル・素形材 日本フルハーフ	自動車用アルミ電線 サービス事業強化
中国	日軽金アクト 日本フルハーフ	龍口でABS、上海で鍛造サスペンション、長春で鉄道 龍口でトレーラ事業
ASEAN	日本フルハーフ ニッケイ・サイアム板 日軽産業 日軽金アクト 日軽エムシーアルミ	タイでトラック架装事業 自動車用熱交材 インドネシア事業開始(リフレクタ、ヒートシンク他) タイで形材加工事業検討(サイドステップ他) タイ第2工場建設検討
その他	日軽エムシーアルミ	インドJV、メキシコJV事業開始



※ %は12年度から15年度への増加率



ABSハウジング



リフレクタ、ヒートシンク



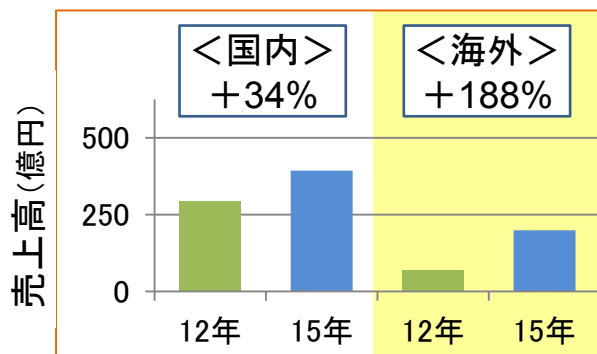
サイドステップ

# 方針1. 地域別×分野別戦略による事業展開

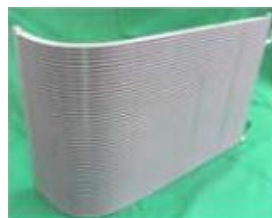
## 電機・電子、情報通信



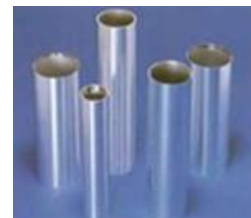
エリア	部門・会社	基本戦略・事業内容
国内	化成品 東洋アルミ 東洋アルミ 板・日軽金アクト 日軽パネル	リチウムイオン電池部材用微粒アルミナ、遷移アルミナ リチウムイオン電池用外装箔 粉末積層箔、トータルパス® リチウムイオン電池角容器 クリーンルーム向けパネル
中国	東陽理化 日軽金	PC筐体 高純度地金
ASEAN	ニッケイ・サイアム熱交 日軽金アクト	ルームエアコン用熱交換器 タイでの形材加工事業検討(ドラム他)
その他	化成品	LEDサファイア基板用高純度アルミナ



※ %は12年度から15年度への増加率



ルームエアコン用  
熱交換器



ドラム



高純度アルミナ

# 新商品(1)



## 自動車・輸送

日軽金・化成品	低ソーダアルミナ
日軽金・熱交	バッテリー冷却プレート
日軽金・板、東陽	自転車部品
東洋アルミ	クロマシャイン <sup>®</sup> (干渉色アルミ顔料)
	水性塗料用 アルペースト <sup>®</sup>



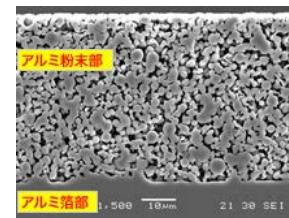
クロマシャイン<sup>®</sup>



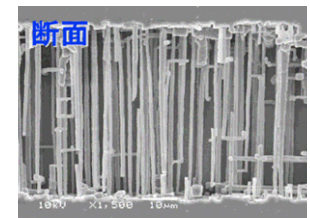
水性塗料用 アルペースト<sup>®</sup>

## 電機・電子、情報通信

日軽金・化成品	リチウムイオン電池部材用微粒アルミナ
日軽金・板、東陽	PC筐体
東洋アルミ	粉末積層箔
	トーヤルパス <sup>®</sup> (貫通孔箔)
日軽金・熱交	液冷システム
	データセンター用冷却モジュール
日軽パネル	データセンター用内装材



粉末積層箔



トーヤルパス<sup>®</sup>



データセンター用内装材

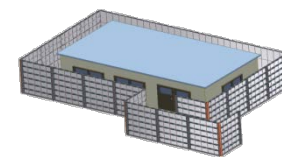


# 新商品(2)



## 環境・安全・エネルギー

日本電極	リチウムイオン電池負極材
日軽金アクト	MAXUS <sup>®</sup> 、MAXUS-W <sup>®</sup>
アクト・理研・エカル <sup>他</sup>	アルソル <sup>®</sup> 、アルソルメガ <sup>®</sup>



MAXUS-W<sup>®</sup>  
(除染工事適用イメージ)



アルソルメガ<sup>®</sup>

## 食品・健康・日用品

東洋アルミ	トータルロータス <sup>®</sup> 、トータルウルトラロータス <sup>®</sup>
	リードマックス <sup>®</sup> (医薬品用PTP箱)
日軽金アクト	業務用サーバーシステム
日軽パネル	超低温帯用断熱不燃パネル



トータルロータス<sup>®</sup>



リードマックス<sup>®</sup>

※ PTP: Press Through Package

## その他

日軽金・化成品	次亜塩素酸ナトリウム特級品
NLMエカル	PCSパッケージ
日本フルーフ	



ハイボールサーバーシステム



ビールサーバーシステム



PCSパッケージ

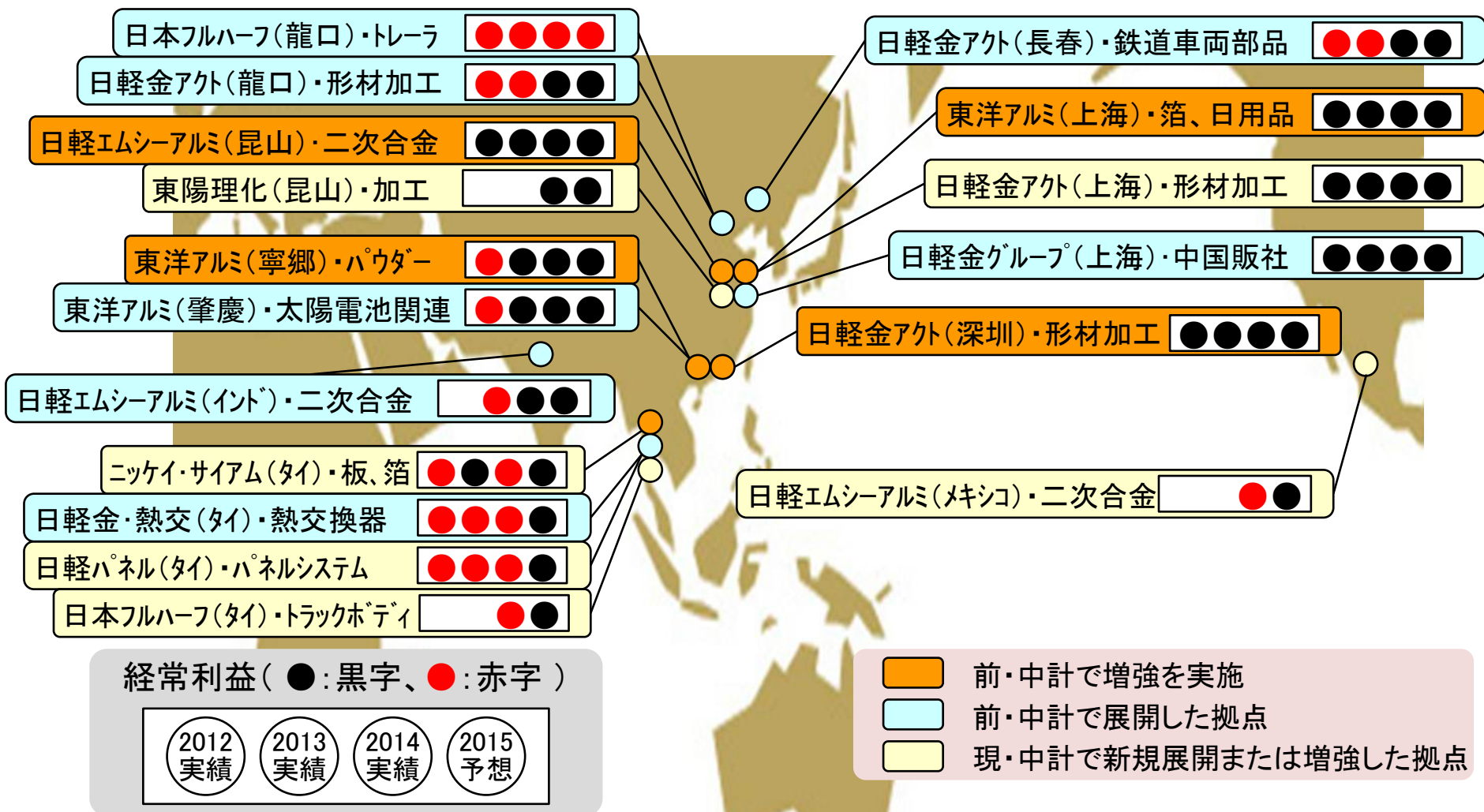
※ PCS: Power Conditioning System



<p>ソーラー事業 (東洋アルミニウム)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生産・販売拠点の中国移転を完了</li> <li>・ 拡販とコストダウン</li> </ul>
<p>板事業 (日本軽金属)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 加工展開による高付加価値製品の拡販 (東陽理化学研究所の子会社化で更に拡大・強化・スピードアップ)</li> <li>・ 三極(日・タイ・中)によるグローバルサプライ体制を確立</li> </ul>
<p>アルミナ (日本軽金属)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原料コストアップ転嫁のための価格改定</li> <li>・ 既存品増販 市場動向を見据えた商材別の販売戦略</li> <li>・ 新製品の上市 中長期を見据えた新製品の開発</li> </ul>
<p>海外新拠点 (黒字化と収益力強化)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中国長春:アクト</li> <li>・ 中国龍口:アクト、フルハーフ</li> <li>・ タイ:熱交、パネル</li> </ul>
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電解事業の終了(固定費削減)</li> </ul>

# 方針3. 企業体質強化

## 海外拠点の収益力強化



# 海外拠点の収益力強化



## 業績改善のためのアクションプラン(日本フルハーフ)

### 日本フルハーフ(龍口) … 丛林福祿好富

- ◇大口顧客契約、トップセールスなどによる受注獲得
- ◇技術指導による生産技術力向上
- ◇コスト削減
  - ・リードタイム短縮
  - ・部品現地調達
  - ・開発のスピードアップ(バントレーラ、ウイングトレーラ)
- ◇組織・業務プロセス改善



バントレーラ



ウイングトレーラ

### 日本フルハーフ(タイ) … フルハーフ マハジャック

- ◇標準車ビジネス構築、システム車提案による競争力向上
- ◇新商品投入で領域拡大

・10ドア車

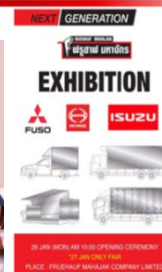


・テールゲートリフタ



- ◇内装材、接着剤などのコストダウン
- ◇継続的に日本での研修を実施。技術レベル向上を図る

EXHIBITION 26.Jan.2015

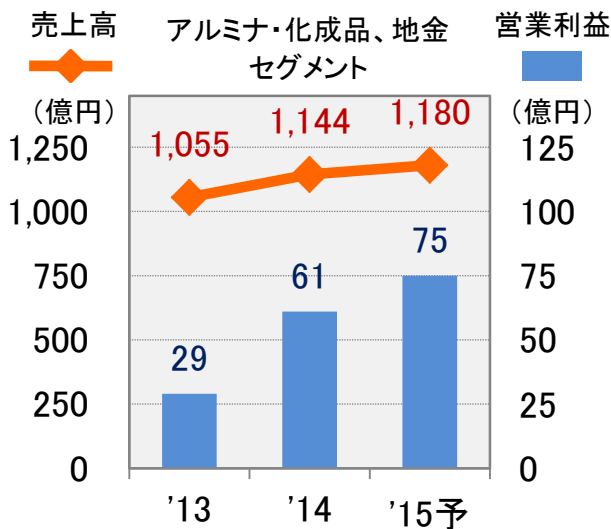


2015年1月26日お披露目会開催

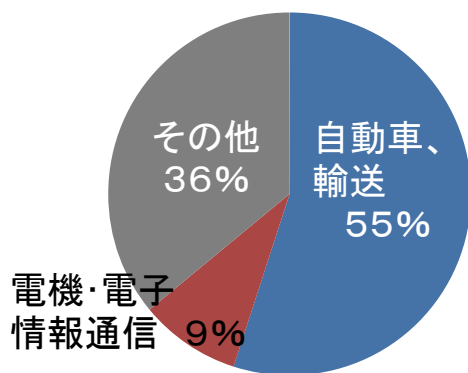
## 目次

1. 2014年度 連結決算の概要
2. 中期経営計画の進捗
3. 2015年度 連結業績予想

# アルミナ・化成品、地金



15年度 分野別売上

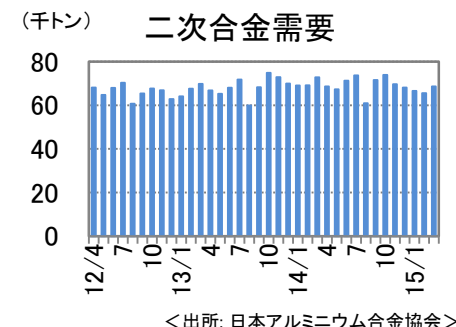
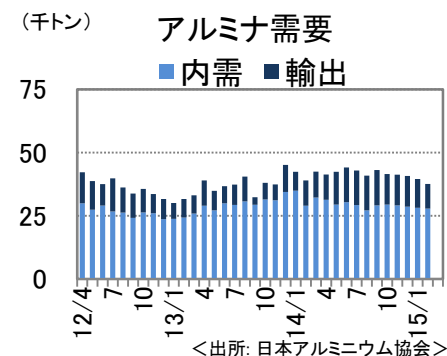


## アルミナ・化成品

- 高付加価値品増販、価格改定、コストダウンなどにより収益改善
- アルミナ関連では、凝集剤、耐火材、電子材料向けが増加

## 日軽エムシーアルミ

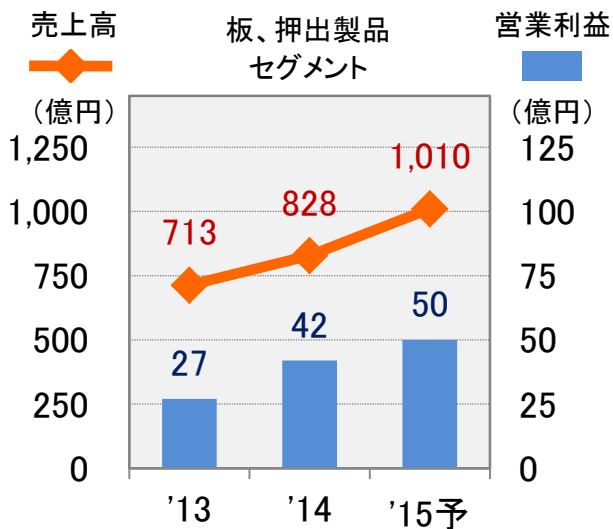
- 中国を中心に、海外市場は堅調
- 海外工場 の能力増強
- 国内主力工場 で加工費低減図る
  - ・ 幸田工場：切粉溶解設備
  - ・ 三重工場：リジェネバーナー



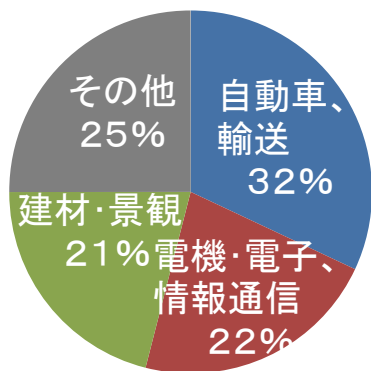
日軽エムシーアルミ販売量 (千トン)

	15年度 上期			15年度 下期			15年度 合計		
	予想	前年	増減	予想	前年	増減	予想	前年	増減
国内	69.3	67.9	+2%	68.2	69.3	△2%	137.5	137.2	0%
海外	59.3	52.8	+12%	57.9	59.9	△3%	117.2	112.7	+4%
合計	128.6	120.7	+7%	126.1	129.2	△2%	254.7	249.9	+2%

# 板、押出製品



15年度 分野別売上



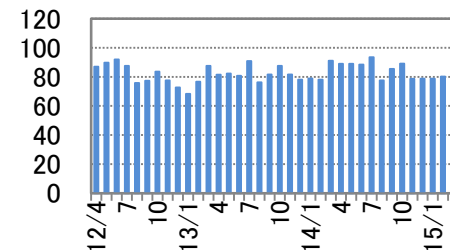
## 板

- 東陽理化との連携により、PC・スマートフォン筐体等、電機・電子向けが増加
- ロールマージンの改定を実施

板事業部販売量 (千トン)

	15年度 上期			15年度 下期			15年度 合計		
	予想	前年	増減	予想	前年	増減	予想	前年	増減
		38.8	40.6	△4%	41.7	41.1	+1%	80.5	81.7

(千トン) 板製品需要(内需)



<出所: 日本アルミニウム協会>

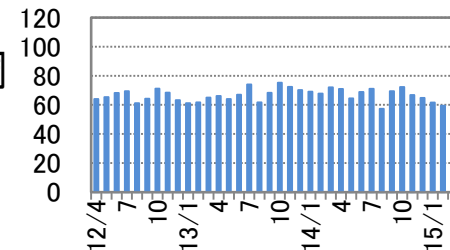
## 日軽金アクト

- 中国の自動車・鉄道部品加工が好調
- ロールマージンの改定を実施

日軽金アクト販売量 (千トン)

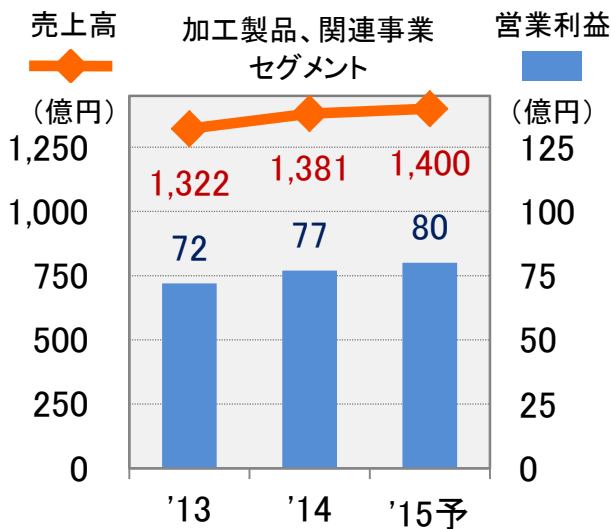
	15年度 上期			15年度 下期			15年度 合計		
	予想	前年	増減	予想	前年	増減	予想	前年	増減
		19.5	19.8	△2%	20.5	20.3	+1%	40.0	40.1

(千トン) 押出製品需要(内需)

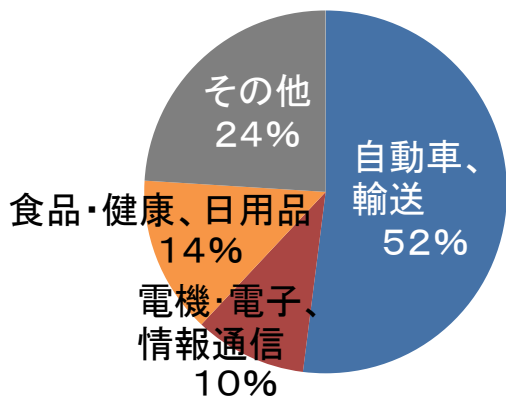


<出所: 日本アルミニウム協会>

# 加工製品、関連事業



15年度 分野別売上



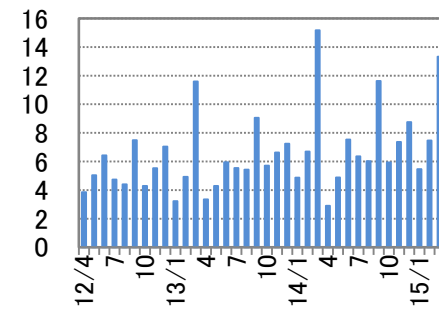
## 日本フルハーフ

- ウイング車モデルチェンジ
  - ・ 積載量200kgアップ
  - ・ メンテナンス性向上
- PCSコンテナの販売が好調 (Power Conditioning System)
- 厚木工場再構築事業に着手
  - ・ 塗装工場を建て替え
  - ・ 工場レイアウト変更

## 日軽パネルシステム

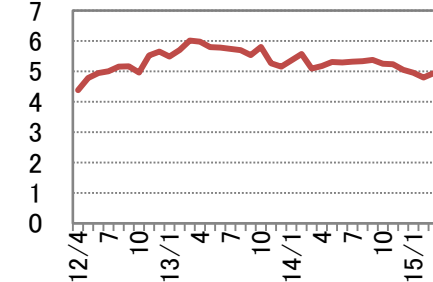
- 食品工場、低温流通倉庫向け断熱パネルが好調続く
- 液晶、医薬品用などクリーンルーム向けパネルが増加
- 部品現地調達などのコストダウンでタイ工場の競争力強化

(千台) 普通トラック登録台数



<出所: 日本自動車販売協会連合会>

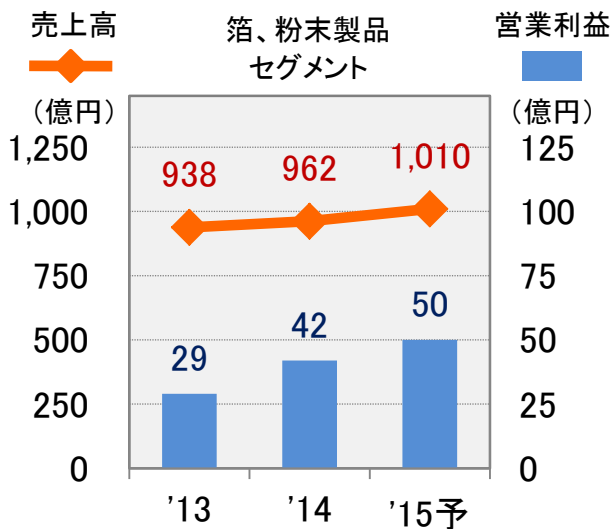
(%) コンビニ店舗数 (前年同月比伸び率)



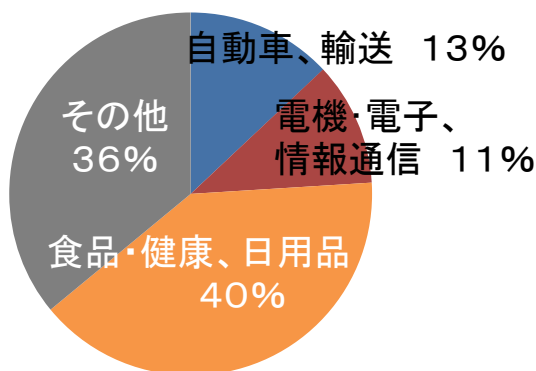
<出所: 日本フランチャイズチェーン協会>



# 箔、粉末製品



15年度 分野別 売上



## 東洋アルミニウム

### <箔事業>

- リチウムイオン電池向けに外装用や正極材用の伸びが続く
- コンデンサ向け、医薬品向けも増加

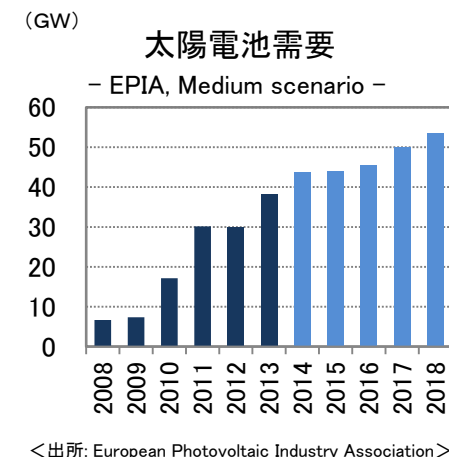
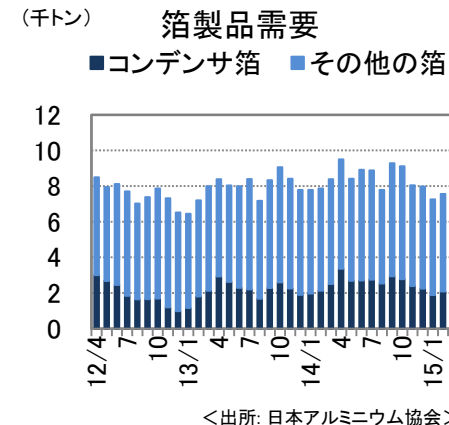
### <パウダー・ペースト事業>

- 新規商品を拡販
  - ・ 干渉色アルミ顔料
    - 自動車用: クロマシャイン®
    - 化粧品用: コスミカラー®
  - ・ シリカ処理品(水性塗料用)

- 海外市場における自動車・二輪用着色アルペースト®の拡販

### <ソーラー事業>

- 14年度後半からバックシートの販売量が回復(但し、環境は依然厳しい)
- 太陽電池市場は、日本、中国、アメリカなどで拡大を予想



## 通期業績予想 — 前期比



(億円)

	2015年度 予想	2014年度 実績	増減
売上高	4,600	4,315	+285 (+6.6%)
営業利益	225	193	+32 (+16.6%)
経常利益	210	206	+4 (+1.9%)
当期純利益	130	96	+34 (+34.8%)
有利子負債	1,880	1,890	△10
ネットDEレシオ	1.2倍	1.3倍	△0.1p

# アルミにこだわり、 アルミを超えていく



## 本資料についての注意事項

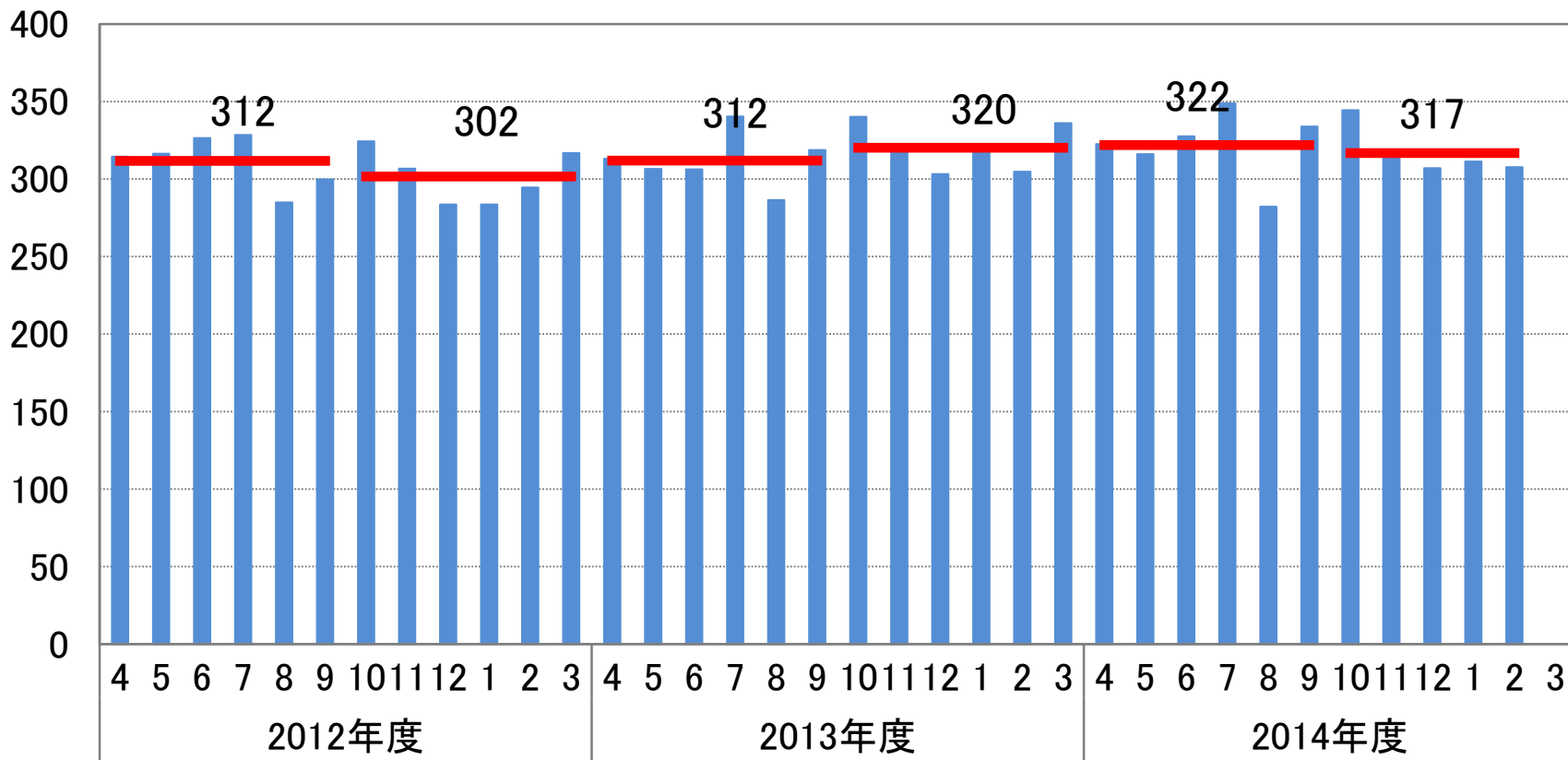
1. 本資料は2016年3月期の業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘するものではありません。
2. 本資料のなかで記述しております将来の動向や業績等に関する見通しは、歴史的事実でないためリスクと不確定な要素を含んでおり、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績は、予測しえない経済状況の変化などさまざまな要因により見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。実際の業績に影響を与えうる重要な要因には、当社グループを取り巻く経済情勢、社会的動向、当社グループの提供する製品やサービス等に対する需要動向による相対的競争力の変化などがあります。なお、業績に影響を与えうる重要な要因は、これらに限定されるものではありません。
3. 本資料の中で記述しております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、今後予告なく変更される場合があります。
4. 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

補足資料

# 国内アルミ製品総需要の推移



(千トン)



<出所:日本アルミニウム協会>

## 2014年度決算 — 10/30前回予想比



(億円)

	2014年度 実績	2014年度 10/30予想	増減
売上高	4,315	4,150	+165 (+4.0%)
営業利益	193	170	+23 (+13.6%)
経常利益	206	160	+46 (+28.8%)
当期純利益	96	110	△14 (△12.3%)
有利子負債	1,890	1,830	+60
ネットDEレシオ	1.3倍	1.3倍	—

## セグメント情報 — 期初予想比、10/30前回予想比



(億円)

	売上高			営業利益		
	2014年度 実績	2014年度 10/30予想	増減	2014年度 実績	2014年度 10/30予想	増減
アルミナ・化成品、 地 金	1,144	1,100	+44 (+3.9%)	61	45	+16 (+34.9%)
板、押出製品	828	770	+58 (+7.6%)	42	35	+7 (+20.9%)
加工製品、 関連事業	1,381	1,350	+31 (+2.3%)	77	80	△3 (△3.7%)
箔、粉末製品	962	930	+32 (+3.5%)	42	40	+2 (+4.6%)
管理・共通	—	—	—	△29	△30	+1
合 計	4,315	4,150	+165 (+4.0%)	193	170	+23 (+13.6%)

# 経常利益 — 前期比、10/30前回予想比



(億円)

	2014年度 実績	2013年度 実績	前年同期比	2014年度 10/30予想	期初予想比
経常利益	206	127	+79	160	+46

(億円)

前期比 +79億円 の内訳	
営業利益の増加	+67
為替差益	+4
持分法投資利益の増加	+5
その他	+3

(億円)

10/30予想比 +46億円 の内訳	
営業利益の増加	+23
為替差益	+6
受取配当金の増加	+4
持分法投資利益の増加	+3
その他	+10



## 当期利益 — 前期比、10/30前回予想比



(億円)

	2014年度 実績	2013年度 実績	前期比	2014年度 10/30予想	10/30 予想比
当期利益	96	51	+45	110	△14

(億円)

前期比 +45億円 の内訳	
経常利益の増加	+79
特別利益の増加	+38
特別損失の増加	△59
税金費用の増加	△13

(億円)

10/30予想比 △14億円 の内訳	
経常利益の増加	+46
特別利益の増加	+11
特別損失の増加	△78
税金費用の減少	+6
少数株主損益の減少	+1

## 主要会社の業績 — 10/30前回予想比



(億円)

	2014年度 実績			2014年度 10/30予想		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
日本軽金属 (単体)	1,346	11	40	1,319	0	16
東洋アルミニウム (連結)	968	41	43	932	38	38
日軽エムシーアルミ (連結)	604	14	11	562	11	9
日本フルハーフ (連結)	567	22	21	569	28	27
日軽金アクト	389	21	23	390	20	22

## 設備投資・減価償却費 — 10/30前回予想比



(億円)

	設備投資			減価償却費		
	2014年度 実績	2014年度 10/30予想	増減	2014年度 実績	2014年度 10/30予想	増減
アルミナ・化成品、地金	35	42	△7	43	43	0
板、押出製品	53	45	+8	40	38	+2
加工製品、関連事業	36	46	△10	38	35	+3
箔、粉末製品	35	30	+5	43	46	△3
合計	159	163	△4	164	162	+2

# キャッシュ・フロー計算書



## 2014年度

## 2013年度

<源泉>

<使途>

<源泉>

<使途>

営業活動による キャッシュ・フロー(※1) 118億円	固定資産の取得支出等 (※2) 71億円
資金調達 151億円	約定弁済等 293億円
現金・同等物の減少 122億円	

営業活動による キャッシュ・フロー(※3) 181億円	設備投資等 190億円
資金調達 365億円 長期借入金 215億円 社債発行 150億円	約定弁済等 279億円
	現金・同等物の増加 56億円

(※1)  
税引前当期純利益 162  
減価償却費 164  
運転資金 △224  
法人税他 △53  
その他 69

配当金支払い 27億円  
(※2)  
有形固定資産の取得 131  
投資有価証券の  
減資払戻収入 △37  
有形固定資産売却 △21  
その他 △2

(※3)  
税引前当期純利益 104  
減価償却費 164  
運転資金 △8  
法人税他 △33  
その他 △46

配当金支払い 21億円

## セグメント情報 — 前期比



(億円)

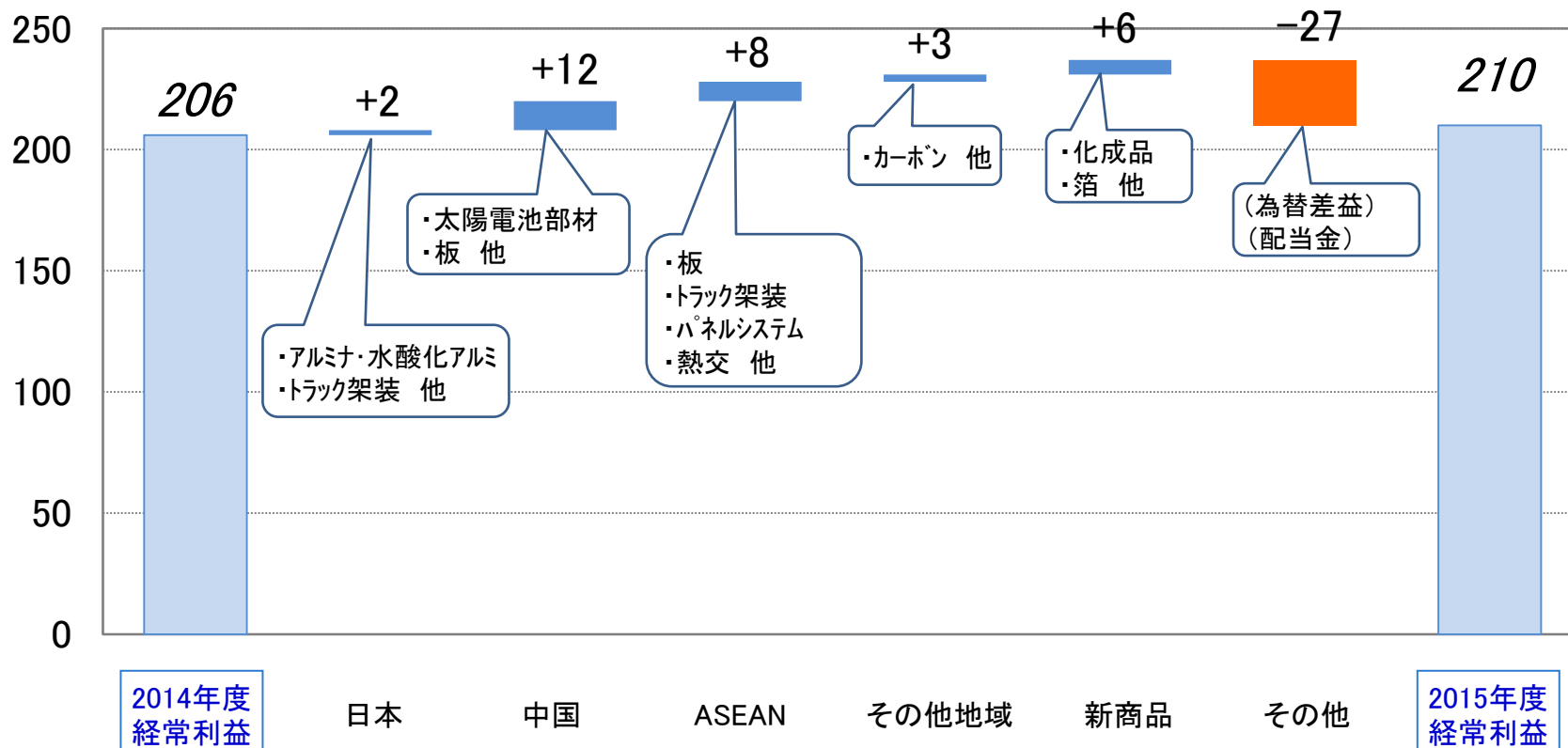
	売上高			営業利益		
	2015年度 予想	2014年度 実績	増減	2015年度 予想	2014年度 実績	増減
アルミナ・化成品、 地 金	1,180	1,144	+36 (+3.2%)	75	61	+14 (+23.6%)
板、押出製品	1,010	828	+182 (+21.9%)	50	42	+8 (+18.2%)
加工製品、 関連事業	1,400	1,381	+19 (+1.4%)	80	77	+3 (+3.8%)
箔、粉末製品	1,010	962	+48 (+5.0%)	50	42	+8 (+19.5%)
管理・共通	—	—	—	△30	△29	△1
合 計	4,600	4,315	+285 (+6.6%)	225	193	+32 (+16.6%)

# 経常利益変化要因 - 前期比



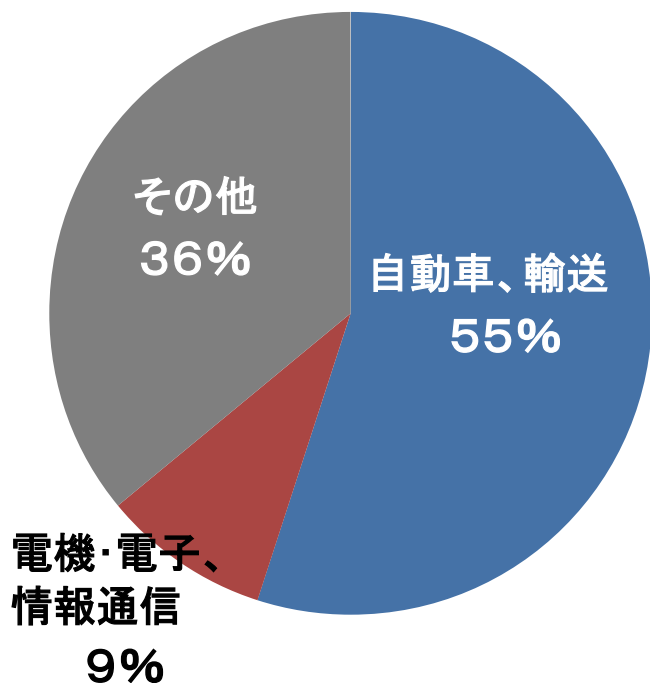
2014年度 +206億円 ⇒ 2015年度 +210億円 4億円増加

(億円)





2015年度 売上高  
1,180億円



## 自動車・輸送

日軽エムシーアルミ	二次合金
化成品(事)	アルミナ(排ガスフィルター用他)
メタル・素形材(事)	地金、自動車用アルミ電線

## 電機・電子、情報通信

メタル・素形材(事)	荒引線
化成品(事)	アルミナ(セラミックス原料他) 水酸化アルミ(難燃剤) LEDサファイア基板用高純度アルミナ

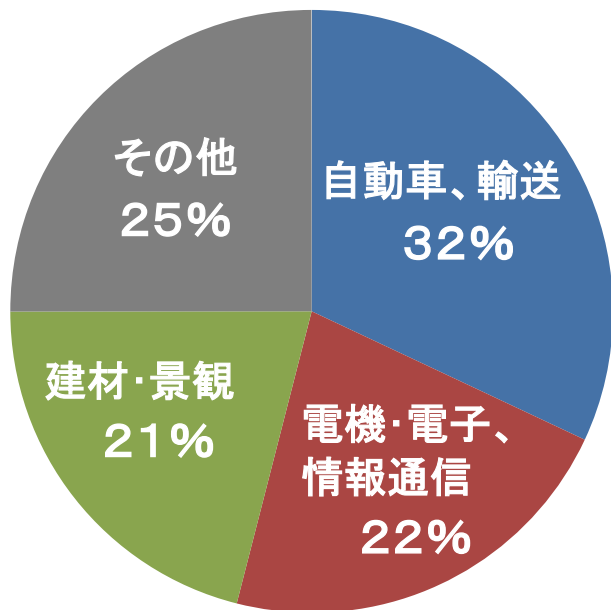
## その他

化成品(事)	アルミナ(耐火物原料他) 水酸化アルミ(凝集剤、難燃剤他)
メタル・素形材(事)	地金

# 板、押出製品



2015年度 売上高  
1,010億円



## 自動車・輸送

日軽金アクト	自動車部品、トラック・鉄道車両材料
板(事)	自動車熱交材、トラック・鉄道車両材料
ニッケイ・サイアム	自動車熱交材

## 電機・電子、情報通信

東陽理化学研究所	パソコン筐体他
日軽金アクト	コピードラム、データセンター用二重床他
板(事)	液晶・半導体製造装置向け厚板、リチウムイオン電池筐体他

## 建材・景観

日軽形材	庇、インテリア建材他
理研軽金属	スパンドレル、ルーバー他

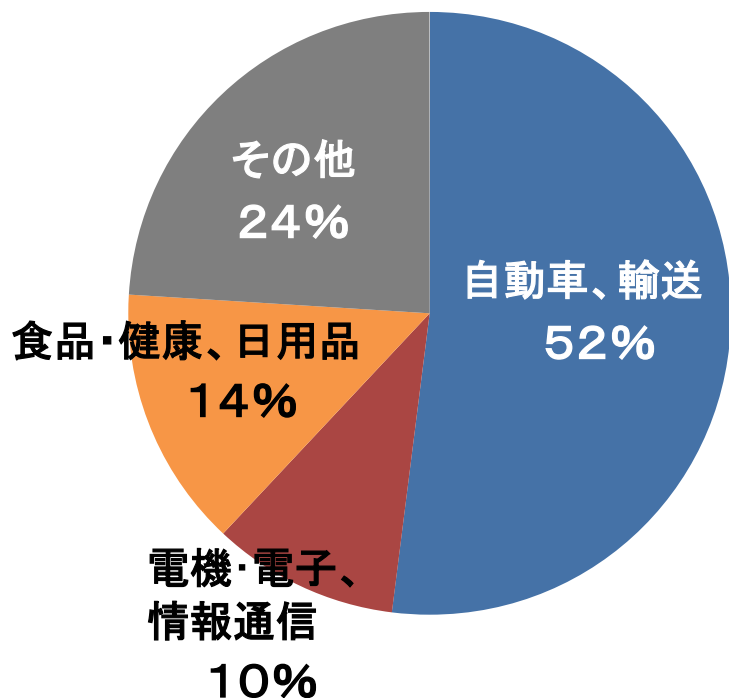
## その他

日軽金アクト	アルソルメガ、MAXUS、MAXUS-W
--------	----------------------





2015年度 売上高  
1,400億円



## 自動車・輸送

日本フルハーフ	トラック架装
メタル・素形材(事)	自動車部品
熱交(事)	自動車熱交換器

## 電機・電子、情報通信

電極箔(事)	アルミ電解コンデンサ用電極箔
日軽パネルシステム	半導体・精密機器クリーンルームパネル
ニッケイ・サイアム	家庭向けクーラー用熱交換器

## 食品・健康、日用品

日軽パネルシステム	食品工場・低温流通倉庫用断熱パネル
ニッケイ・サイアム	食品工場・低温流通倉庫用断熱パネル

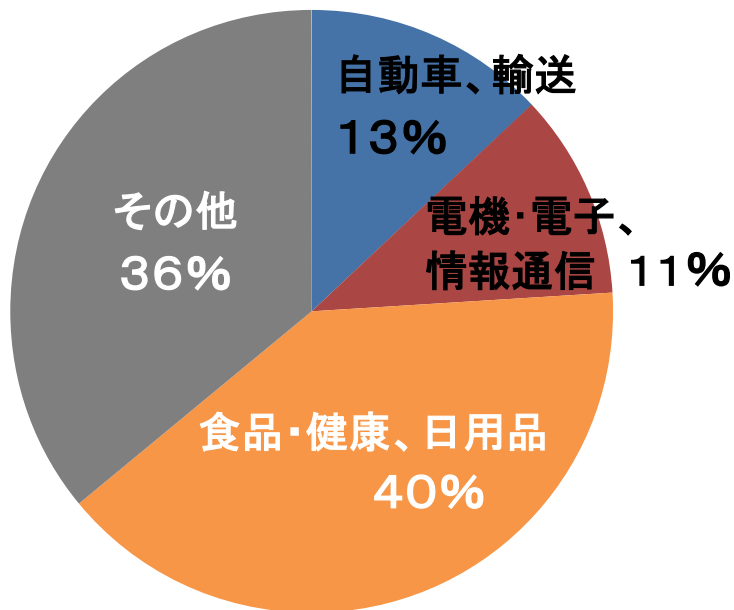
## その他

日本電極	高炉、電炉用カーボンブロック
------	----------------

# 箔、粉末製品



2015年度 売上高  
1,010億円



## 自動車・輸送

東洋アルミグループ	自動車塗料用ペースト(一般品) 干渉色アルミ顔料(クロマシヤイン) 水性アルペースト
-----------	--

## 電機・電子、情報通信

東洋アルミグループ	高光輝性アルペースト 電極開発品(トーヤルパス、トーヤルカーボ、粉末積層箔)、一般電極箔 エッチング回路箔 リチウムイオン電池外装箔
-----------	---

## 食品・健康、日用品

東洋アルミグループ	食品包装材用加工箔(一般品)、トーヤルロータス、トーヤルウルトラロータス 医薬品包材用加工箔 日用品、たばこ用箔、 インキ用ペースト
-----------	---

## その他

東洋アルミグループ	太陽電池用バックシート 太陽電池用電極インキ
-----------	---------------------------

## 主要会社の業績予想



(億円)

	2015年度 予想			2014年度 実績		
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益
日本軽金属 (単体)	1,422	25	41	1,346	11	40
東洋アルミニウム (連結)	1,011	49	47	968	41	43
日軽エムシーアルミ (連結)	673	12	11	604	14	11
日本フルーフ (連結)	560	25	25	567	22	21
日軽金アクト	438	16	20	389	21	23

## 設備投資・減価償却費 — 前期比



(億円)

	設備投資			減価償却費		
	2015年度 予想	2014年度 実績	差異	2015年度 予想	2014年度 実績	差異
アルミナ・化成品、地金	43	35	+8	37	43	△6
板、押出製品	61	53	+8	40	40	0
加工製品、関連事業	53	36	+17	36	38	△2
箔、粉末製品	72	35	+37	49	43	+6
合計	229	159	+70	162	164	△2